

あいさつ

現在の三条市は、平成17年の旧三条市、栄町、下田村の合併により、新「三条市」として誕生しました。三条市は、五十嵐川、信濃川、刈谷田川に代表される潤いのある水辺と緑豊かな山並み、市街地を取り巻く田園など美しい自然に恵まれています。

このような自然は、古くから私たちの生活と密接にかかわり、私たちに様々な自然の恵みを与えてきました。

しかし、急速に発展してきた現代社会においては、経済活動の増大に伴い、自然環境に大きな負荷を与えてきました。このことにより貴重な動植物の減少や絶滅、地形や気候の変化などによる自然災害の発生が、地域だけでなく地球規模で問題となっています。

これらの自然環境の変化は、動植物だけでなく私たちの生活にも大きな影響を与えています。

三条市には、豊かな自然が多く残されており、これらの自然環境を保全するためにも、私たち一人一人が環境に配慮した生活を実践していく必要があります。

このようなことから、平成16年度から平成17年度にかけて旧三条市を対象として自然環境基礎調査を実施し、この度さらに、自然環境保全のための基礎データ収集作業として、三条市全域を対象として、市民公募の「生き物調査員」による指標生物調査、「三条市自然環境基礎調査委員会」が専門的な知見から調査する特定エリア生物相調査を実践するとともに、それらを基にゾーン別、生物相別の特徴について明らかにしました。

この報告書は、本市が自然環境保全のために活用することはもちろん、市民の皆様が環境保全活動に取り組むための一助となれば幸いです。

最後に、本調査に御協力をいただきました「生き物調査員」をはじめ、「三条市自然環境基礎調査委員会」の皆様にご心より感謝申し上げます。

平成26年 3月

三条市長 國 定 勇 人